

平成31年(2019年)

3月
5日号

SOKA

〒340-8550 草加市高砂1-1-1 ☎048-922-0151(代)
☎048-922-3091

ホームページ

草加

検索



配布に関する問い合わせは（土・日曜日、祝日を除く）

松原1～4丁目

松原団地見守りネットワーク… ☎048-933-9500

その他の地域

シルバー人材センター …… ☎048-928-9211

平成31年度 施政方針

まちへの愛着と誇りを持ち、共にまちを創る 魅力ある「わがまち草加」の実現へ

2月20日、市議会2月定例会が開会され、浅井市長が初めてとなる施政方針を表明しました。その中で、「地域の豊かさを創出するため、まちに愛着と誇りを持ち、行政と市民が連携し、結びつきを深め、共にまちを創る取組が未来に向けて一層重要になる。現在の社会状況乗り越えるために、事業の一つひとつを不断に検証しながら、必要な改革・改善を進め、新たな価値を創造し、地域や人々の営みにしっかりと根を下ろし、寄り添う行政でありたい。先人が築いてきた歴史と文化が息づく『わがまち草加』が、『このまちに住みたい』『このまちで子どもを育てたい』『このまちを訪れたい』とっていただけるような魅力あるまちづくり、本市が目指す「快適都市ー草加ー」の実現に向けて全力で市政運営に取り組んでいく」と抱負を述べるとともに、平成31年度における重点施策の具体的な取組を述べました。

以下、平成31年度施政方針の全文を掲載します。



市議会にて施政方針を表明する浅井昌志草加市長

平成31年草加市議会2月定例会開会に当たりまして、市政運営に臨む所信の一端を申し述べ、議員の皆様をはじめとする市民の皆様のご理解とご協力を賜りたいと存じます。

①はじめに

私は、昨年10月の市長選挙において、市民の皆様のご信託をいただき、市政を担わせていただくこととなりました。これまで市議会議員として4期16年、生まれ育った草加のまちのため力を注いでまいりましたが、市長という重責を担い、改めて多くの方にお会いし、その取組に触れ、一人ひとりが活躍するまち全体を見渡した時、「わがまち草加」の力強い市民力、地域力の素晴らしさを再認識するとともに、その姿に深い敬意と感謝の気持ちを抱いているところでございます。

そして、このまちの市民力、地域力を前に私の市長としての使命を再確認するとともに、市民の皆様、そして、議員の皆様のご理解とご協力を賜りながら、「わがまち草加」のまちづくりに力を尽くしていこうと、決意を新たにするとところでございます。

平成30年度は本市にとって市制施行60周年という記念の年でございました。



市制60周年シンボルマーク



since 1958

4月開催の大相撲草加場所に始まり、草加松原をテーマとした全国公募による絵画展「草加松原展」、古浄瑠璃「越後國柏崎 弘知法印御伝記」の草加公演、草加せんべいモザイク画のギネス世界記録認定、そして11月11日の記念式典など様々な記念事業が、行政だけでなく、多くの市民の皆様も担い手としてご尽力・ご参画いただく中、開催されました。



草加市制60周年記念式典



草加せんべいモザイクアート
ギネス世界記録®に認定

改めまして、皆様のご理解とご支援に御礼申し上げます。

そして今、この記念の年に多くの市民の皆様と「創り上げた」様々な取組が、まちへの「愛着と誇り」、そして次の時代のまちづくりへの機運の醸成に、改めてつながったものと確信しております。

本市のこれまでの60年間の歴史のように、地域の豊かさを創出するため、まちに愛着と誇りを持ち、行政と市民が連携し、結びつきを深め共にまちを創るという取組が、これからの未来に

向けても一層重要になるものと考えております。

そのためにも、この記念の年の成果を一年間だけのものとするのではなく、時が流れても変わらないもの、継続していくものとして、これからの市政運営を担ってまいります。

②経済状況を踏まえた 市政運営

市民ニーズへの対応と 健全な財政運営の両立

本年は皇位継承があり、平成のその先へ時代が向かう中、本市も次の一步を踏み出します。

本市は、これまでの60年間で人口が7倍以上増加しました。爆発的とも言える人口急増と都市化の中で、学校や保育所の建設、道路・上下水道・公園などの都市基盤の整備や、治水対策など、市政は様々な課題の対応に追われ、これらの取組の財政支出により、市の地方債残高は1400億円を超え、財政が窮迫状況に陥る時期を経てきました。

この間、市民との連携・協働により、まちの活性化や地域福祉の向上を図るとともに、公共施設については、施設の長寿命化などにより最小の経費で最大の効果を生み出せるようサービスの維持に努めてまいりました。

また市税の収納率向上など歳入確保に努め、市民ニーズへの対応と健全な財政運営を両立させてまいりました。

その結果、今、本市の地方債残高は

ピーク時から約370億円近く減少し、財政指標の健全性を向上させています。

また、平成30年度に実施した市民アンケートでは76%の市民から「草加に住みたい」との回答が寄せられるなど、暮らしやすさを感じ、草加のまちに愛着を感じる市民は、7割を超えています。

これは、この間の地道な努力、堅実な市政運営の成果であり、私は、こうした市政運営の基本的な枠組みを引き継いでまいります。

しかし、これまでの枠組みを踏襲するだけでは、次の時代へと踏み出すことはできません。

我が国を取り巻く経済状況を見ますと、『景気は緩やかに回復』し、『長期にわたる景気回復が続いている』とされていますが、近年、労働力不足が問題とされる中、海外経済の不確実性や金融資本市場における変動の影響などにも留意する必要があります。今後不透明な状況が続くものと言われていす。

新たな価値の創造 地域経営を進める市役所へ

本市におきましても、新年度予算の編成に当たっては、歳入面では、当面大幅な増加が見込めない中、歳出面では、少子高齢化を背景に社会福祉に関する義務的・経常的な支出が増大し、経常経費は過去にないほど増大しています。

今年の10月には消費税率の引き上げも予定されています。

折り込んである「草加松原太鼓橋ロードレース大会」は、抜いて読んでください。



…このマークは、「市制60周年記念事業・協賛事業」です

また、経年劣化の進む公共施設の更新、新田駅周辺の土地区画整理事業の本格化、本庁舎や松原児童館の建て替えなどを予定しており、一層、気を引き締めた行財政運営を図る必要があります。



完成予定の新庁舎イメージ

すでに本格的な少子高齢化・人口減少社会を迎え、全国の自治体が生き残りを賭けて競争しあっている今、これまでと同じやり方では、未来を明るく照らし、市民の暮らしに安心を届け続けることは困難です。時代の変化が速く、激しく、それが市民の暮らしに、地域社会に、そして本市の行財政に少なからぬ影響を与えている中で、従来の延長線では、行財政の運営に限界を迎えてしまう可能性があるからです。

その限界を乗り越えるには、事業の一つひとつを不断に検証しながら必要な改革・改善を進め、新たな価値を創造していくことが欠かせません。

本市の基本構想では、「地域経営を進める市役所」という項目を掲げ、市役所が果たすべき機能、市職員の役割を示しています。この基本構想の趣旨を踏まえ、限られた財源のもとで、福祉サービスなどのニーズに対応しながら、「快適都市－草加－」のまちづくりを進めていくため、職員と一丸となって改革・改善を進め、また新たな価値を創造していく市役所づくりを進めてまいります。

まちの防災力向上へ 災害に耐える強靱な インフラ整備

さて、昨年を振り返りますと6月の「大阪府北部地震」から始まり、西日本に大きな被害を招いた「平成30年7月豪雨」、最大震度7を記録した「北海道胆振東部地震」のほか、記録的な猛暑に加え台風被害も頻発するなど大きな自然災害が相次ぎ、全国で甚大な被害がもたらされました。お亡くなりになられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。

中でも都市部を直撃した「大阪府北部地震」では、学校のブロック塀の倒壊により登校中の児童の命が失われるという痛ましい事故がありました。本市でも小・中学校や公立保育園などのブロック塀について、緊急の調査を実施し、危険な個所を撤去するなどの対応を図ったところですが、この地震に限らず、すべての災害は決して対岸の火事ではありません。

行政の大きな役割の一つは、まちの

防災力を向上させることです。

特に、子どもたちが多くの時間を過ごし、災害時には避難所にもなる小・中学校や、幼い子どもたちを育む保育園について、安心して教育・保育を受けられる環境を整えていくことは行政の基本的な責務と考えております。

また、「北海道胆振東部地震」では、北海道全域に及ぶ停電障害が発生し、災害に耐える強靱なインフラの必要性を改めて感じたところでございます。

いざという時に被害を最小限に食い止めるためのインフラ整備や身近な公共施設の災害への備え、要となる防災拠点の整備は、これを着実に進めていく必要があります。

そして、その備えを有効に活用するためには、地域の力、市民一人ひとりの防災に対する意識といざという時の行動力が必要です。

平成30年7月豪雨で大きな被害をこうむりながらも地域で助け合い、人的被害を発生させなかった高知県大月町安満地地区の地区長は「平常時からの横のつながりが重要」と取材で答えています。

本市でも毎年11月に町会連合会の主催により全市的に避難所運営市民防災訓練が開催されていますが、このような取組は地域の防災力の向上に大変有用であり、共に創る地域づくりと地域コミュニティの重要性が改めて明らかになったものと考えております。

まちの魅力発信と 価値を高める取組を推進

来年には、「東京オリンピック・パラリンピック」がいよいよ開催されます。

前回のリオ・オリンピック・パラリンピックでは、本市に縁のコナミスポーツ所属の加藤凌平選手ら体操男子団体の金メダルや、ボッチャ競技・高橋和樹選手の活躍のニュースに胸を熱くした思い出がございます。



パブリックビューイングの様子

近年、パラリンピックなどで広く注目される「障がいのあるアスリート」が自らの限界に挑む力強い姿は、みんなを勇気付けるものであり、私も、「だれもが尊重され個性を発揮できるまち」の実現を目指す、ユニバーサルデザインによるまちづくりをより一層進めていかなければならないとの思いを強くしたところでございます。

オリンピック・パラリンピックには、熱戦を会場で観戦しようと国内外から多くの方が足を運びます。

多くの自治体では、これを契機と捉

え、観光客を呼び込もうと、地域資源に磨きをかけ情報を発信するなど、内外にアピールする取組を進めています。

本市においては、国指定名勝「おくのほそ道の風景地 草加松原」という、時を経ても変わらぬ魅力を備える名所があり、この春には、草加松原を臨む地に、日本文化芸術の振興拠点として「漸草庵 百代の過客」も新たに開所いたします。



漸草庵 百代の過客イメージ

また、江戸の昔から日光道中の宿場として栄えたこのまちでは、訪れた旅人を迎えてきた歴史があり、今日も、地域で活動されている多くの方々が担い手となり、訪れた方への「おもてなし」やにぎわいづくりに尽力されています。

本市では、地域の皆様と連携し草加の魅力を発信するとともに、おもてなしの心が息づく観光の実現に向けた、まちの価値を高める取組を進めてまいります。

③平成31年度の 主要事業

新年度当初予算案は、私が市長に就任し、初めての編成となります。

経済が成熟する一方、人口減少や少子高齢化、社会資本の老朽化など、行財政運営を取り巻く状況が厳しさを増す中で、私は、昨年の市長選挙においてお約束いたしました事柄について、財政の健全性との均衡を図る中で、着実に実現してまいりたいと考えております。

そこで、将来世代の負担となる地方債については、世代間負担の公平性や地方交付税措置などの観点から、適切な活用を図りました。

併せて、年度間の財源調整のため、財政調整基金を適切に活用し、継続的に実施している既存の事業についても精査を行い、財源のねん出に努めました。

また、新年度は、限られた財源を有効に活用するために、引き続き総合振興計画の第一期基本計画における3つの重点テーマを踏まえ、「快適都市－草加－」の実現に向けて、より効果の高い取組を優先的に進めてまいります。

重点テーマ①

持続可能性の向上

重点テーマの一つ目は、「持続可能性の向上」です。

本市では、これまで総合的な治水対策をはじめ、生活の安全性や利便性を

高める様々な都市基盤づくりを進めてきました。

引き続き、首都直下地震や地球温暖化による大型台風などの大規模災害の発生に備え、更なる安全・安心への取組として、公共施設の維持・更新や、インフラの整備などの災害対策を優先的に進めてまいります。

また、人口減少や少子高齢化、また経済状況の変化などによって、労働力不足や医療費の増大など、様々な課題に対応するため、市内産業の活性化や世代を超えた健康づくりを総合的に進め、今後も活力のある、持続可能で安心して暮らせるまちづくりに取り組んでまいります。

避難所機能の向上など 安全安心なまちづくり

はじめに、「安全安心なまちづくり」に関わる取組について申し上げます。

災害時に災害対策本部となる本庁舎の建て替えにつきましては、平成30年度に実施した基本設計を踏まえ、平成34年度中の完成に向け、引き続き実施設計・旧本庁舎解体工事を行ってまいります。

避難所となる小・中学校につきましては、新たに、避難所としての防災機能の向上と、教育環境の充実に向けて、小学校4校、中学校3校、計7校の屋内運動場へのエアコン設置に向けて実施設計を行ってまいります。



災害時に避難所となる体育館

また、屋内運動場の窓ガラス、照明、バスケットゴールなど、非構造部材の耐震化につきましては、平成30年度に完了した中学校に続き、小学校についても平成31年度の完了に向け、引き続き取り組んでまいります。

都市基盤となるインフラにつきましては、大型台風やゲリラ豪雨に備え、排水施設の更新などの総合的な治水対策を進めるとともに、首都直下地震に備え、橋りょうの修繕など、計画的な整備を進めてまいります。

また、災害情報の伝達方法を改善するため、「草加市あんしんメール」などの複数あるメールシステムと既存の防災行政無線放送を連動させ、災害情報を速やかに配信できるようにするとともに、電話による音声案内サービスとも連動できるようにシステム構築をするなど、情報伝達手段の多重化に向けて取り組んでまいります。

地域における防災力の向上につきましては、自主防災組織の支援、防災備蓄品や防災資機材の充実を図り、自助

・共助による災害対応を促進してまいります。

交通安全・防犯の取組につきましては、都市照明施設の新設を行うほか、速度抑制用ハンプの設置などの道路交通安全施設を整備してまいります。

持続可能な循環型社会を構築するための取組につきましては、可燃ごみの組成調査を行い、「食品ロス」の実態について統計的に把握し、今後のごみ減量施策に反映してまいります。

産業振興 産業新成長戦略を策定

次に、「地域経済の活性化」に関わる取組について申し上げます。

平成31年度に計画期間が終了する「草加市産業新成長戦略」につきましては、これまでの効果検証などを行い、引き続き地域経済の活性化やにぎわいを創出するため、平成32年度運用開始に向けた次期計画の策定を進めてまいります。

地場産業である草加せんべいや皮革、染染技法につきましては、外国人観光客や海外の方へのPRに対する各種支援を行うほか、市内で製造された優れた製品を認定する商工会議所による草加モノづくりブランド認定事業への支援を拡充してまいります。

また、産業の基盤となる分野における労働力を確保するため、中小企業の労働力創出に係るコーディネート、情報提供を行うなどの支援をします。

さらに、市内事業者と豊かな発想や感性を持つクリエイターが交流・共働することで産業デザイン力を高め、競争力の高い商品の創出や新規マーケットの開拓につなげてまいります。

柿木地区の企業誘致推進エリアの整備につきましては、市内産業の振興を図るため、自然環境、周辺環境と調和した産業団地の整備に向け、引き続き埼玉県企業局と連携してまいります。



草加柿木地区産業団地イメージ

農業振興 都市農業振興基本計画 を策定

農業振興に関する取組につきましては、農産物の庭先販売や、学校給食での食材活用など、地産地消の取組を推進するとともに、都市農業フェア、農業祭といったイベントを通じ、都市農業が持つ多面的な役割について、周知を図ってまいります。

また、平成30年度に策定する方針を踏まえ、都市農業の多様な機能に着目

し、様々な担い手による都市農業振興に向けたアクションプランをまとめた「草加市都市農業振興基本計画」を策定してまいります。

交通不便地域の解消へ 新田西部地域に コミバス運行

次に、「だれもが地域で、いつまでも元気に暮らせるまちづくり」に関わる取組について申し上げます。

交通利便性の向上に向けた取組につきましては、北東ルート・南西ルートを運行しているコミュニティバスについて、新たに、新田西部地域における新規路線の早期の運行開始を目指し、交通不便地域の更なる解消を図ってまいります。



新田西部地域にパリポリくんバス開通

スポーツを通じた健康づくり 新屋外スポーツ施設を 市北東部へ整備

スポーツ・健康づくりに関する取組につきましては、「スポーツを通じた健康づくり」の拠点として位置づけられている市北東部において、恒久的な場の確保として「新屋外スポーツ施設」の整備に向けた取組を引き続き行っています。

また、地区に近接している市民温水プールにつきましては、平成30年度に引き続き、基本設計を行うとともに、実施設計を行い、住民還元施設として「余熱利用型健康運動施設」の建て替えに向けた手続きを進めてまいります。

さらに、工業団地公園野球場と総合運動場において、安全性の確保のため、防球ネットの整備を実施してまいります。

健康づくり・介護予防の推進 介護ロボット導入を支援

健康づくりに向けた取組につきましては、平成31年度に計画最終年を迎える「そうか みんなで 健康づくり計画」を改定いたします。

また、がんの早期発見のため、これまでの胃エックス線検査に加えて、50歳以上の方を対象に、胃内視鏡検診を実施してまいります。

さらに、認知症の早期診断、早期対応に向け、平成30年度から設置された、医療・介護の専門職で構成する「認知症初期集中支援チーム」や、地域の皆さんが主体となり健康体操を行う「ジャンプ教室」などにより、介護予防や支援の取組を引き続き推進してまいります。

また、介護従事者への支援につきましては、負担軽減と職場環境の整備を図るため、介護サービス事業者に対し、介護ロボットの導入支援を行ってまいります。

草加市立病院につきましては、婦人科腹腔鏡手術の問題や、産科休止について、市民の皆様をはじめ関係者の方々にはご心配、ご迷惑をお掛けすることになり、病院設置者として大変申し訳なく思っております。

現在、病院事業管理者が中心となっており、信頼を高め、より安心・安全な医療を提供できるよう取り組んでおりますので、この取組を支援し、病院の診療体制整備を進めてまいります。

障がいのある方への 支援を充実

障がいのある方に対する支援につきましては、手話を言語として尊重するとともに、障がいのある方が使用する多様なコミュニケーション手段の必要性や支援を円滑に行う基本理念などを定める、「（仮称）手話言語の尊重及び障害者のコミュニケーション支援条例」の制定に向けて手続きを進めてまいります。

また、障がいのある方が自立した生活を営むことができるよう、地域における相談支援を行う基幹相談支援センターのスタッフを増員し、地域の相談支援事業者との連絡体制の強化や援助を進めるなど、障がいのある方への支援の充実を図ってまいります。

重点テーマ②

ブランド力の向上

重点テーマの二つ目は、「ブランド力の向上」です。

市制60周年を迎えた平成30年度には、様々な記念事業を通して、多くの方々にまちの歴史や魅力に触れていただきました。記念式典のアンケートでは、「前よりまちのことが好きになった」との声を多数いただき、より一層、草加への想いを深めていただけたのではないかと感じております。

これは、ブランド力の向上に重点を置き、地域資源を活用しながら、まちの価値を高める取組を着実に進めてきた結果であると考えております。

今後も、更なるまちの魅力づくりを進め、草加のブランド力の向上に向けて、都市基盤の整備、にぎわいの創出、子育て支援や教育の充実、文化の振興など、ハードとソフトの両面から取組を進めてまいります。

都市基盤や 公園・広場の整備

はじめに、「魅力あるまちづくり」に関わる取組について申し上げます。

都市基盤の整備に関する取組につきましては、災害に強い良好な居住環境を目指し、引き続き公共施設の整備など、新田駅周辺の土地区画整理事業を進めてまいります。

また、独立行政法人都市再生機構による松原団地の建て替えに併せて、公共施設の整備や浸水対策、埼玉県との連携した取組である「川の国埼玉 はつらつプロジェクト」など、計画的なまちづくりを進めてまいります。



建て替えが進む松原団地

さらに、谷塚駅西口地区では、権利者協議会から提出をいただきました、「谷塚駅西口地区まちづくり構想」の実現を目指し、引き続き合意形成に向けた取組を進めてまいります。

公園・広場の整備につきましては、草加市みどりの基本計画に基づき整備を進め、地域の拠点となるみどりを創出することで、環境保全や地域コミュニティ・防災機能などの向上を図るとともに、原町三丁目の公園用地の取得やボール遊びのできる公園の整備を進めてまいります。

また、桜の名所として、本市の観光資源にもなっている葛西用水沿いの桜並木について、平成30年度に策定した総合的な保全管理計画に基づき、樹木の害虫駆除や桜の植え替えなどに取り組んでまいります。



葛西用水桜並木

さらに、「草加松原」の魅力アップの一環として、名勝指定地内に設置されたトイレの内装・設備改修工事を行っています。

草加らしい文化の創造

文化の振興につきましては、平成29年度に作品募集を行った第9回「奥の細道文学賞」・第3回「ドナルド・キーン賞」の受賞作品の授賞式と次回の作品募集を行うほか、俳聖・松尾芭蕉の「おくのほそ道」の旅から330周年を契機とし、俳句の国際大会を行い、おくのほそ道の縁を活かした、草加らしい文化の創造を図ってまいります。



また、第四次草加市総合振興計画基本構想の将来都市構造図における文化核として、市民の文化交流に、よりふさわしい拠点とするため、まつばら綾瀬川公園周辺エリアの利活用の在り方について、調査・研究を行ってまいります。

まちのにぎわいの創出

次に、「まちのにぎわいの創出」に関わる取組について申し上げます。

草加駅東口周辺に、にぎわいや魅力の創造をもたらす取組につきましては、平成28年度に策定した「そうかリノベーションまちづくり構想」の実現に向けて、リノベーション事業をビジネス化する支援、リノベーションスクールの開催など、リノベーションまちづくりを引き続き推進し、産業の創出による地域の活性化を図ってまいります。

また、草加駅東口駅前広場の整備につきましては、平成30年度の実施設計を踏まえ、施設の改修やイベントなどが開催できるオープンスペースの整備などを進めてまいります。

さらに、旧道モデル道路の整備につきましては、バリアフリーに配慮した歩道整備を行い、イベントなどでの利用を考慮した道路の整備を進めてまいります。

また、市民団体の皆様と連携して実施している和舟の舟行につきましては、今後も継続して事業運営ができるよう、引き続き担い手の育成や和舟の適正な管理などの支援を行い、魅力ある体験型観光の推進に努めるなど、草加の貴重な財産である草加松原を、次世代へ継承するとともに、その価値を高めてまいります。



和舟で草加松原を堪能

良好な景観づくりに向けた取組につきましては、都市計画マスタープランの改定を踏まえ、景観計画・景観条例の改定を進め、本市のまちの魅力の向上や、良好な景観づくりによるにぎわいの創出を図ってまいります。

待機児童対策と子育て支援の充実

次に、「子育て・教育などの充実」に関わる取組について申し上げます。

子育て世代の支援に向けた取組につきましては、こども医療費の入院費の支給対象年齢を、現行の「15歳まで」から「18歳まで」への拡大に向けた準備を行ってまいります。

また、「妊娠期から出産、子育て期

までの、切れ目のない支援推進プロジェクト」の一環として、妊娠・出産・育児に関する相談などを行う「子育て世代包括支援センター」を新たに設置してまいります。

待機児童対策などの取組につきましては、待機児童の多い0歳から2歳児の保育施設である小規模保育事業3施設の開設、運営を支援してまいります。

また、平成31年度中に開設予定の民間認可保育所2園の運営を支援してまいります。

さらに、子どもたちの安全確保のため、引き続き、公立保育園の耐震化を進めてまいります。平成31年度は、しんぜん保育園・しのは保育園・やはた保育園の補強工事のほか、たかさご保育園の現地建て替えに向けた準備を行ってまいります。

また、放課後児童クラブにつきましては、待機児童対策として、第2児童クラブを2か所増設し、合計で16か所とするなど、子どもたちが安心して過ごせる場を確保してまいります。

教育環境の改善 トイレ改修や特別教室に エアコン設置

教育環境の改善に関する取組につきましては、老朽化した小・中学校の校舎の耐久性を確保するため、大規模改造工事を進めており、平成31年度は、平成30年度に引き続き川柳中学校の改修工事を行ってまいります。

また、快適な環境整備を図るため、引き続きトイレの改修を計画的に進め、平成31年度は、小学校6校の改修工事と、中学校6校の実施設計を行ってまいります。

さらに、児童・生徒の健康の保持と学習環境向上のため、小・中学校の特別教室などへのエアコンの設置を進めます。

学力向上の取組 ICT機器の活用や 語学教育の充実

学力向上に関する取組につきましては、引き続き本市独自の学力・学習状況調査の分析による授業内容の改善と併せまして、学力向上推進校へ、学力向上推進補助員を配置し、児童・生徒の学習に対する支援の充実を図ってまいります。

また、全ての小・中学校に導入しているタブレット型コンピューターや電子黒板などのICT機器を効果的に活用するため、引き続き、ICT支援員を配置し、学習環境を整備してまいります。

さらに、語学指導助手、いわゆるALTの配置を充実させ、英語教育・国際理解教育の推進を図るとともに、引き続き、児童・生徒が中学校を卒業するまでに、英語検定試験3級を取得できるよう支援を行ってまいります。

また、教職員の負担軽減に関する取組につきましては、ICTを活用した統合型校務支援システムを導入するなどして、学校における働き方改革を推進し、業務改善を図ってまいります。

幼保小中を一貫した 教育の推進

子ども教育連携に関する取組につきましては、引き続き、市内全ての中学校区で幼保小中を一貫した教育を実施するとともに、既存の子ども教育プログラムなどの利活用に向けた研修や実情に即した改定、市内幼児教育施設への子ども教育連携支援員による指導助言などを通じて、教職員・保育士の実践を支援してまいります。



幼保小中の連携教育

また、「親の学習」講座や子育て講演会、研究発表会の開催を通じて、家庭や地域との一層の連携を図ってまいります。

さらに、第二次草加市子ども教育連携推進基本方針・行動計画の最終年度にあたることから、これまでの取組の成果などを検証し、次期計画を策定してまいります。

中学校における部活動につきましては、部活動指導員を配置し、地域の力を活用して、指導体制の充実を図ってまいります。

いじめ防止対策につきましては、平成30年度に中学1年生を対象に導入しました、生徒が匿名で通報や相談ができる対話型アプリ「STOPIt」を、中学校全学年に拡大して導入してまいります。

学校における教育課題の複雑化・多様化に対する取組につきましては、学校・家庭・地域社会が一体となって教育活動を推進するため、学校運営協議会、いわゆるコミュニティ・スクールを設置してまいります。

児童発達支援の充実 あおば学園の機能を拡充

児童発達支援の充実に関する取組につきましては、建築から40年以上経過している「児童発達支援センターあおば学園」について、現在の知的障がい児通所機能に加え、肢体不自由児の通所機能などを追加した施設を現地に建設するため、平成31・32年度に基本設計・実施設計を行ってまいります。

障がいのある子どもの療育体制の強化に関する取組につきましては、近隣市町で共同運営する「社会福祉法人東埼玉 中川の郷療育センター」におい

て、在宅の重症心身障がい児を対象とした在宅支援事業の整備・充実を図ってまいります。

また、障がいのある児童・生徒の教育的ニーズに対応できるよう、障がいの種類別の特別支援学級を設置するとともに、教室の設備・備品や、在籍する児童・生徒の課題に応じた教材や設備などを整備してまいります。

重点テーマ③

コミュニティ力の向上

重点テーマの三つ目は、「コミュニティ力の向上」です。

本市は、まちを良くしたいという市民の皆様の想いを原動力として、地域づくりが進んできました。こうした想いと行動は、防災や防犯、環境美化、福祉、文化・観光、教育など、様々な分野に広がり、相互が連携して「コミュニティ力」となっています。

現在の多様化する市民ニーズや地域ニーズに対応するためには、市民の皆様と行政とのパートナーシップによって取組を進めることが、今後ますます重要となります。

今後も、コミュニティ力の向上に向けた仕組みづくりなどの様々な支援を進め、市民の皆様の活動が、地域課題の解決につながるような取組を進めてまいります。

市民協働によるまちづくり コミュニティプランの策定へ

はじめに、「市民協働によるまちづくり」に関わる取組について申し上げます。

平成29年度に施行された、改定都市計画マスタープラン「まちづくりの基本となる計画」に基づき、計画に掲げるまちの将来像の実現に向けて、地区ごとの行動計画である「コミュニティプラン」の策定を引き続き進め、地区の方々との連携や、役割分担などの仕組みづくりに取り組んでまいります。



地区別懇談会の様子

また、市民検証委員会による草加市みなでまちづくり自治基本条例の検証を行ってまいります。

さらに、文化会館やアコスホールにつきましては、老朽化や経年劣化の著しい設備の更新工事や修繕を実施し、利用者に安心して快適に利用していただけるよう、維持管理してまいります。

市民活動・ 支え合いへの取組

次に、「市民活動・支え合いへの取

組」について申し上げます。

（仮称）松原児童センターにつきましては、児童館の機能に加え、青少年の活動の場・多世代交流の場・音楽活動の場などの複合機能を有する施設として、平成33年度の供用開始に向けて、市民ワークショップによりいただいた意見などを基に設計を進めるとともに、建設工事を行ってまいります。

町会・自治会の活動拠点である会館につきましては、会館の修繕や空調機の再設置などにかかる費用の補助を引き続き行ってまいります。

地域の生活課題や複合的な課題につきましては、解決に向けて、様々な支援や地域コミュニティづくりを行う「コミュニティソーシャルワーカー」について、引き続き増員してまいります。



新たな価値を創造する 市役所づくり

限られた財源のもとで新たな価値を創造していく市役所づくりのための取組を申し上げます。

はじめに、第四次草加市総合振興計画第一期基本計画が平成31年度に目標年次を迎えることから、新たに平成32年度を開始年度とする第二期基本計画を策定してまいります。

また、第一期基本計画に掲げる39の施策を対象に、市民の満足度・重要度についてのアンケート調査を実施し、調査結果について、より効率的・効果的な市政運営・予算配分のために活用してまいります。

さらに、文書管理システムの運用により、意思決定の更なる迅速化、公文書管理の適正化を図るとともに、新本庁舎の供用開始に合わせ、市民の皆様

の利便性を高めることができるよう、窓口サービスの改善について検討してまいります。

また、公共施設などにおける省電力化、CO₂排出量の削減を目指し、引き続き公共施設と学校施設の照明のLED化を進めてまいります。

④むすびに

去年は、「その年」を表す漢字が「災」であったように全国で想定外の自然災害が続発し、その恐ろしさと「災害につよいまちづくり」の重要性を再認識いたしました。

一方、そのような災害の中でも、共に手を携え、寄り添い、支え合う人々の姿がありました。

私は、このような報に接する中、これから求められる本市の姿として、強さと柔軟なやさしさを併せ持つことが

重要であると考えております。

我々は、人との関わりなしに生きていくことはできません。

人が人を思う気持ちこそ人を幸せにします。

私は、地域や人々の営みにしっかりと根を下ろし、寄り添える行政でありたいと考えております。

先人が築いてきた歴史と文化が息づく「わがまち草加」が、「このまちに住み続けたい」、「このまちで子どもを育てたい」、「このまちを訪れたい」と思っただけのような魅力あるまちづくり、そして、本市が目指す「快適都市－草加－」の実現に向け全力で市政運営に取り組んでまいります。

市民の皆様、議員の皆様のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。新年度の市政に臨む所信といたします。

草加市長 茂井 昌志

追悼 ドナルド・キーン氏逝去

問文化観光課 ☎922-2968 ☎922-3406
中央図書館 ☎946-3000 ☎944-3800

日本文学研究者のドナルド・キーン氏が2月24日(日)、ご逝去されました。

同氏は、昭和63年11月に本市で開催した「奥の細道シンポジウム」の基調講演にご登壇いただいたことを縁に平成4年創設の「奥の細道文学賞」の選考委員を長年務められるなど、本市の奥の細道を通じたまちづくりに寄与されました。その功績により、同25年度には草加市文化賞を受賞されました。また、4月に開設する日本文化芸術施設を「ぜんそうあん 漸草庵 はくたい かかく 百代の过客」と命名していただきました。

同氏のこれまでの本市への多大なるご尽力に感謝申し上げ、謹んでご冥福を心よりお祈りいたします。

なお、市役所西棟1階ロビー、中央図書館3階（3月8日(金)から）に記帳台を設置いたします。



平成30年度 高年者肺炎球菌ワクチンの 定期接種をお早めに!

3/31
まで

問保健センター ☎922-0200 ☎922-1516

平成30年度の高年者肺炎球菌ワクチン定期接種の接種期間は、3月31日(日)までです。

対象者には昨年3月末に予診票を送付済みです。期間を過ぎた後の接種は全額自己負担（任意接種）となりますので、希望する人は期間内に定期接種を受けましょう。

■3月31日までの対象者（下表参照）

※過去に「23価肺炎球菌ワクチン」の接種を受けた人（自費接種も含む）は対象外。

65歳（昭和28年4月2日～同29年4月1日生まれ）
70歳（昭和23年4月2日～同24年4月1日生まれ）
75歳（昭和18年4月2日～同19年4月1日生まれ）
80歳（昭和13年4月2日～同14年4月1日生まれ）
85歳（昭和 8年4月2日～同 9年4月1日生まれ）
90歳（昭和 3月4月2日～同 4年4月1日生まれ）
95歳（大正12年4月2日～同13年4月1日生まれ）
100歳（大正 7年4月2日～同 8年4月1日生まれ）

接種はお早めに!



ひとり親家庭のお母さん、お父さんの資格取得を応援します!

●高等職業訓練促進給付金 ●自立支援教育訓練給付金

問子育て支援課 ☎922-1476 ☎922-3274

ひとり親家庭の親対象のキャリアアップのための資格取得費用の補助や長期にわたる資格取得のための給付金。支給には事前審査があります。

高等職業訓練促進給付金

ひとり親家庭等の親が、看護師、保育士、社会福祉士、介護福祉士、歯科衛生士、調理師など、就労に結びつきやすい資格を取得する際に、就学中の生活費等の一部を支給します。

1年以上の課程を修了し、その資格取得が見込まれることが条件。就労しながら資格取得を目指す場合は通信制も対象です。

■対象者 次のすべてを満たす人

- ①ひとり親家庭等の親で児童扶養手当を受給している、または同等の所得水準にある。
- ②求職者支援制度における職業訓練受講給付金、雇用保険法 of 教育訓練支援給付金等を受けていない。
- ③過去に高等職業訓練促進給付金の交付を受けたことがない。

■支給月額 非課税世帯：10万円 課税世帯：7万500円

■支給期間 3年を限度に修業する全期間

また、入学金等の修学準備費用を貸し付ける県事業（限度額50万

円。連帯保証人がいる場合は無利子、条件により返済免除）もあります。

自立支援教育訓練給付金

医療事務、介護職員初任者研修など、雇用保険制度の指定教育訓練講座を受講した人に、費用の一部を支給します。申請前にハローワークに一般教育訓練給付の受給資格を確認することが必要です。対象講座は厚生労働省のホームページで検索することができます。

■対象者 次のすべてを満たす人

- ①ひとり親家庭等の親で児童扶養手当を受給している、または同等の所得水準にある。
- ②訓練を受けることが就職やキャリアアップに必要と認められる。
- ③過去に自立支援教育訓練給付金の支給を受けたことがない。

■支給額 受講費用の60%（上限20万円。2万円超であることが条件。雇用保険法による一般教育訓練給付の受給資格がある場合は差額支給）

職場の健康保険に加入した時・やめた時は国民健康保険の届け出を

問保険年金課 ☎922-1592 ㊟922-3178

右表に該当する人は、保険年金課またはサービスセンターで手続きをしてください。

手続きに必要なもの

- ・右表に該当する項目の必要書類
- ・本人確認書類（運転免許証・パスポート等）
- ・個人番号がわかるもの（通知カード・マイナンバーカード等）
- ・委任状（別世帯の人が手続きする場合。保険証は本人の住所地へ郵送します）

国保への加入・脱退等の届け出は速やかに

国民健康保険税は、職場の健康保険をやめた月など、国保に加入しなければならぬ月の分から課税されるため、加入届の提出が遅れると、さかのぼって保険税を納めることになります。

また、国保の脱退届が提出されるまでは国保に加入しているとみなされるため、職場の健康保険料と国民健康保険税を二重に納めてしまうこともあります。

■国民健康保険に加入	必要書類
他の市町村から転入してきた時	他の市区町村の転出証明書
職場の健康保険をやめた時	職場の健康保険をやめた証明書
職場の健康保険の被扶養者でなくなった時	被扶養者でなくなった証明書
子どもが生まれた時	保険証、出生を証明するもの
生活保護を受けなくなった時	保護廃止決定通知書
外国籍の人が入る時	在留カード、パスポート

■国民健康保険を脱退	必要書類
他の市町村に転出する時	保険証
職場の健康保険に入った時	国保と職場の健康保険の両方の保険証（職場の保険証が未交付の場合、入ったことを証明するもの）
職場の健康保険の被扶養者になった時	
国保被保険者が死亡した時	保険証、死亡を証明するもの
生活保護を受けるようになった時	保険証、保護開始決定通知書

■その他	必要書類
市内で住所が変わった時	保険証
世帯主の氏名が変わった時	
世帯が分かれたり、一緒になったりした時	
修学や施設入所のため、別に住所を定める時	保険証、在学証明書または入所証明書、他市区町村住民票
保険証をなくした時、汚れて使えなくなった時	本人確認書類

健康カレンダーは広報そうか4月5日号で配布がん検診等の申込受付は4月8日(月)から開始

問保健センター ☎922-0200 ㊟922-1516

乳幼児健診、がん検診等の保健センター事業について案内する健康カレンダーは、昨年まで広報そうか3月5日号に折り込んでいましたが、今年から4月5日号になります。

そのため、がん検診等の申込開始日が4月8日(月)となります。詳細は、4月5日号に折り込まれている健康カレンダーを確認してください。

平成31年度分 福祉タクシー・自動車燃料費利用券を先行交付

問障がい福祉課 ☎922-1436 ㊟922-1153

子育て支援課 ☎922-1483 ㊟922-3274

臨時窓口開設

移動の困難な心身障がい者を対象に、自立した生活や社会参加を支援する福祉タクシー利用券または自動車燃料費利用券を先行交付します。交付する利用券はいずれか一方のみ。なお、期間中に申請できなかった場合は、4月9日(火)以降に申請できます。18歳未満の人は子育て支援課、18歳以上の人は障がい福祉課で申請を。 ※先行交付する枚数と4月に交付する枚数は同じです。

■対象者

身体障害者手帳1級～3級（上肢機能障がいのみで3級の人は対象外）、療育手帳㊤～B、精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者 ※申請時に入院、特養等の施設に入所している人は、退院・退所後に申請を。

■必要なもの

- ・福祉タクシー利用券…手帳（原本）
- ・自動車燃料費利用券…手帳（原本）、車検証、運転免許証

※申請書の代筆を希望する人は印鑑を持参してください。

■利用券の臨時窓口会場・先行交付日程

会場	日にち	時間
谷塚文化センター	3月20日(水)	①午前9時～正午 ②午後1時～5時
勤労福祉会館	3月22日(金)	
草加市文化会館	3月25日(月)	
市役所第二庁舎2階	3月26日(火)～4月8日(月) (土・日曜日を除く)	午前8時30分～午後5時

※3月20日(水)～25日(月)は、市役所での交付は行いません。
※連日（特に午前中）混雑が予想されますので、時間に余裕をもって来場を。

2019年度版 草加市 ごみ収集カレンダー

3/15(金)から
配布開始

問廃棄物資源課 ☎931-3972 ㊟931-9993

家庭の可燃ごみ・不燃ごみ・資源物等の収集日や廃棄物の適正な分別方法を掲載した冊子「草加市ごみ収集カレンダー」を町会・自治会等の協力で3月中旬に各世帯へ配布します。

町会・自治会に未加入等で届かない場合は、3月15日(金)以降に次の公共施設で受け取ってください。市ホームページでも確認できます。

■配布施設

市民課、各サービスセンター、物産・観光情報センター、保健センター、子育て支援センター、各公民館・文化センター、歴史民俗資料館、各コミセン

草加市ごみ分別アプリも活用を！

地域ごとの収集日のお知らせや種類別のごみの出し方などスマートフォンなどで手軽に確認できます。ぜひご利用ください。

アプリは、右記QRコードからダウンロード。



審議会等の開催日程

市の審議会等を傍聴できます。いずれも定員5人で当日先着順。なお、市内在住の聴覚障がい者で手話通訳者の派遣を希望する場合は、会議開催1週間前までに担当事務局へ連絡を。

■安全安心まちづくり推進協議会 〈くらし安全課 ☎922-3607 ㊟922-1030〉…3月18日(月)午後2時～ 市役所西棟第1会議室で

■小中学校通学区域審議会 〈学務課 ☎922-2674 ㊟928-1178〉…3月20日(水)午前10時～ 市役所西棟第1会議室で

■放課後子ども教室推進事業運営委員会 〈子ども育成課 ☎922-1064 ㊟922-3274〉…3月22日(金)午前10時～ 市役所第二庁舎第1委員会室で

■景観審議会 〈都市計画課 ☎922-1802 ㊟922-3145〉…3月22日(金)午後2時～ 市役所仮庁舎（FTビル）C会議室で

■振興計画審議会 〈総合政策課 ☎922-0749 ㊟927-4955〉…3月27日(水)午後7時～ 市役所西棟第1・2会議室で

「草加モノづくりブランド」に5製品・「草加市うるおい工房」に1事業者を認定

☎草加商工会議所 ☎928-8111 ☎928-8125 産業振興課 ☎922-3477 ☎922-3406

草加モノづくりブランド

草加モノづくりブランド実行委員会では、市内事業者が製造している先進性や独自性のある製品を「草加モノづくりブランド」として認定しています。平成30年度は新たに5製品が認定されました。

草加モノづくりブランドには、今回を含め現在34製品を認定しています。実行委員会では認定された製品の知名度と信頼度を高め、全国に広く情報発信し、販路拡大を支援していきます。

製品購入は、各社へ問い合わせてください。

本染め和柄レザーシリーズ

革工房フェニックス
(青柳7-64-25)
代表 土屋 孝維
☎922-7077



埼玉県伝統的手芸品本染め素材と「皮革」のコラボレーション企画。男女ペアになるキーケースとスマートフォンケースがあります。

煎餅・浴衣・皮革「草加地場産コラボシリーズ」

株式会社フィリカ
(谷塚上町579-22)
代表取締役 富田 典明
☎925-1465



草加の地場産業全ての要素を取り入れたバッグ。ゆかた染めと皮革を合わせ、草加せんべいを模した皮革製キーホルダー・コインケースを付属しています。

藍染めエコレザー(武州正藍染め)

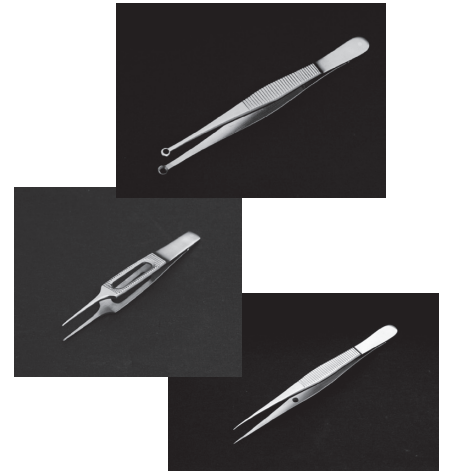
伊藤産業株式会社
(瀬崎2-20-18)
取締役社長 伊藤 達雄
☎922-2575



皮革の製造工程の中に、日本の伝統工芸である「藍染め技法」を取り入れた「人に、地球にやさしいエコレザー」です。

職人の作る医療用ピンセットシリーズ

有限会社川崎ピンセット
(弁天5-34-15)
代表取締役社長 川崎 好一
☎936-0279



医療現場で培ったノウハウを家庭用に盛り込んだ水いぼ取りやとげ抜き、毛抜きなど用途別に形状が異なるピンセットです。職人が一つひとつ丁寧に作り上げています。

HAORI(ハオリ)

有限会社高中板金工業
(長栄4-11-10)
代表取締役 高橋 正哲
☎946-7367



草加の地で板金技術を磨き上げた職人が一つひとつ手作りで仕上げたランプシェード。銅板ならではの色合いや質感が味わえます。

草加市うるおい工房

地域との融和・住工共生のまちづくりを自助努力によって進めている事業者を「草加市うるおい工房」として認定しています。認定者は、産業振興支援情報サイト「あっ、そうか.net」等で全国に情報を発信でき、企業PRができます。

森紙器株式会社 (青柳2-11-43)
代表取締役 森 勇一 ☎936-9321

昭和39年に都内で設立、昭和44年青柳に草加工場を設置し、草加モノづくりブランドにも認定された「AED(自動体外式除細動器)収納ボックス」など紙製品を製造。同社の技術や生産品が市を代表するもので、また、イベント時における段ボール遊具の出展や定期的な美化活動など市のイメージアップに貢献していることから認定されました。



▼モノづくり探検隊の工場見学



▲都市農業フェアに段ボール遊具を提供

**市民活動相談窓口が
事前予約制になります**

☎市民活動センターへ。☎920-3580 ☎925-1872

**4月
から**

市民活動センターで行っている市民活動やまちづくりに関する相談日時を下記のとおり変更します。下記以外の日時を希望する人は希望日の1週間前までに同センターへ。

■相談日時 月～金曜日(第3水曜日、祝日を除く)
午前8時30分～午後5時

情報コーナー

・定員のある催しもの等で特に指定のないものは先着順 ・催しもの等の参加時は飲み物と筆記用具持参で
マーク概要 ㊦…問い合わせ先 ㊦…申し込み方法 ☎…電話番号 ㊦…ファクス番号 QRコード…ウェブ・メール

すとリーと

対象は原則市内在住・在勤・在学者。
問い合わせは各担当先へ。

3月の納税

日曜・夜間納税窓口

市役所第2庁舎
納税課で

日曜 9時～12時30分

夜間 ㊦(㊦・㊦を除く)21時まで

納税は便利な口座振替で

“草加クーポンブック”でお得に春を楽しみましょう

あなたの気づきが必要です

3月は自殺対策強化月間

4月から生活環境が大きく変わり、ストレスを抱えやすい時期になります。自殺を考える人は、孤立した状況であり、自ら相談しにくい状態です。身近な人を失わないためにも、周りの人がサインに早く気づき、悩み苦しんでいる心を受け止め、相談機関や医療機関につなげることが大切です。

●こころの相談（平日8時30分～17時）
保健センター☎922-0200・草加保健所☎925-1551

●埼玉いのちの電話（毎日24時間体制）☎048-645-4343



お知らせ

4/1㊦～10㊦

商品車の軽自動車税課税免除申請

古物営業法に定める古物商の許可を受けている中古自動車販売業者が、平成30年4/2以降に取得し、商品として所有している軽自動車は、申請により同31年度の軽自動車税が免除されます（車両登録上の所有者及び使用者が申請者と同一であること、同29・30年度の軽自動車税を滞納していないことが条件）。㊦4/1㊦～10㊦に市民課で配布する申請書（市ホームページからも入手可）に、古物商許可証の写し・自動車検査証の写し・車を商品として展示している状態の写真（登録番号が読み取れるもの）を添えて同課へ。☎922-1049㊦920-1502

川口税務署からのお知らせ

■納税は期限内に 所得税及び復興特別所得税は3/15㊦、消費税及び地方消費税（個人事業者）は4/1㊦までに金融機関等で納付を。30万円以下の場合、QRコードを利用したコンビニ納付を利用することもできます。
■口座振替 所得税及び復興特別所得税は4/22㊦、消費税及び地方消費税（個人事業者）は4/24㊦が口座振替日です。納期限までに管轄する税務署または金融機関に口座振替依頼書の提出が必要です。
㊦川口税務署☎048-252-5141（自動音声「0」を選択）

自衛官を募集

防衛省では、①一般幹部候補生②一般曹候補生を募集します。応募資格は、①は22歳から26歳未満②は18歳から33歳未満。受付期間は①が5/1㊦まで、②が5/15㊦まで。㊦自衛隊朝霞地域事

務所☎048-466-4435

3/11㊦「ふれあい文芸草加」刊行

市民や小・中学生が投稿した俳句や小説・短歌等の文芸作品を掲載したふれあい文芸草加第34号を3/11㊦に刊行。今号は「60（六十）」をテーマに特別募集。1冊700円。市役所情報コーナー、公民館、中央図書館で販売。㊦文化観光課☎922-2968㊦922-3406

「ぼっくるん隊」に入隊しませんか？

そうか子育て応援・情報サイトぼっくるんの運営委員「ぼっくるん隊」を募集。活動は情報収集、取材、記事作成とサイト運営。定員10人。任期は4月からの1年間（継続可）。㊦3/20㊦までに子育て支援センター、プチみつけ、児童館・児童センターで配布する応募用紙（サイトぼっくるんからも入手可）を子育て支援センターへ。ファクスも可。☎941-6791㊦941-6828

職員募集

廃棄物資源課（臨時職員）

勤務は4月から。㊦～㊦8時30分～17時。場所は環境業務センター。粗大ごみの収集業務ほか。健康良好な62歳以下対象。募集は2人。時給955円。面接は3/20㊦。㊦3/15㊦（必着）までに履歴書を〒340-8550職員課へ。☎922-0983㊦922-3098

催しもの

パソコン教室（ワード・エクセル）

4～9月の㊦または㊦9時20分～10時40分。いずれも月2回。会場は市民活動センター。初心者対象。定員各5人。参加費月額1500円。ノートパソコン持参。㊦3/6㊦から同センターへ。☎

920-3580㊦925-1872

地域包括支援センター(包) 介護予防教室・介護者のつどい

介護者のつどいは介護の情報交換と交流。介護をしている人、していた人、する予定の人対象。

■介護者のつどい 3/9㊦14時～16時。会場は草加キングス・ガーデン。オレンジカフェと同時開催。参加費100円。㊦谷塚西部(包)☎929-0014㊦929-5222

■介護者のつどい 3/12㊦13時15分～14時45分。会場は草加市文化会館。㊦松原・草加東部(包)☎932-6775㊦932-6779

■介護者のつどい 3/13㊦13時～15時。会場はであいの森。㊦川柳・新田東部(包)☎932-7007㊦931-0993

■誰でもできる気功 3/15㊦9時15分～10時45分。会場は高砂コミセン。65歳以上対象。定員30人。室内靴持参。㊦3/6㊦から草加中央・稲荷(包)へ。☎959-9133㊦922-3801

■いきいき体操教室 3/18㊦14時～15時30分。会場は新里文化センター。65歳以上対象。定員40人。室内靴持参。㊦3/6㊦から谷塚西部(包)へ。☎929-0014㊦929-5222

■介護者のつどい 3/20㊦13時15分～

14時30分。会場は勤労福祉会館。㊦新田(包)☎946-0520㊦946-0523

■介護者のつどい 3/20㊦18時30分～20時。会場は旧かっぱ天国（谷塚町647-8）。㊦安行(包)☎921-2121㊦928-8989

■はつらつチャレンジ教室 3/22㊦13時15分～14時45分。簡単なストレッチや筋力トレーニング。会場は川柳文化センター。65歳以上で軽い運動ができる人対象。定員30人。室内靴持参。㊦3/6㊦から川柳・新田東部(包)へ。☎932-7007㊦931-0993

市民音楽祭（器楽の部）

3/23㊦13時開演。会場は草加市文化会館。市内で活動する10の器楽団体の合同発表会です。㊦文化観光課☎922-2968㊦922-3406

消費税軽減税率制度説明会

3/25㊦草加商工会議所会館、3/26㊦草加市文化会館。いずれも13時30分～15時。川口税務署主催。制度の実施には多くの事業者の準備が必要です。取扱商品の適用税率の確認や、10/1から経過措置を経て導入される適用税率ごとの区分経費への対応などを説明します。㊦川口税務署☎048-252-5141

モノづくり市長ふれあい訪問

市内の特色あるモノづくり現場を、浅井市長が訪れ、話を伺いました。

■新井久夫さん（谷塚町）



ハウス内には出荷を待つフリージア

新井さんは、主にフリージアを中心に季節の花を栽培し、出荷されている花き生産農家。昨年9月に上陸した台風24号により、約400平方メートルのビニールハウスが被災し、約6万球の栽培に大きな影響を受けました。「ハウス1棟は骨組みからつぶれて、全壊状態に。フリージアの出荷期は12月から4月のため、急きょ予備のハウスと温室に振り替えて、栽培規模はどうか確保しました。全国的にも花きの売り上げは伸び悩んでいますが、これからも甘い香りが楽しめる草加産のフリージアを届けていきたい」と再建に向けて笑顔で話します。

■株式会社草加ネジ（稲荷一丁目）



製品の一つひとつがオーダーメイド

平成3年に草加市内に工場を移転。地中基礎部分や電気部品などに使われるネジ・ボルト製品の製造販売を手掛けています。製品のほとんどが顧客の多種多様なオーダーに応えたもので、年間5000種を超える製品を製作しています。「基本、できないと断らない姿勢で注文を受ける。挑戦がモノづくり企業としての進歩につながる」と代表取締役の英利昭さん。最近では、サイフォンやジュサーなどの生活雑貨も手掛けています。「日本のモノづくり、埼玉のモノづくりをどんどんPRしていきたい」と英さんは熱く語ります。



平成30年の市内交通事故状況（前年比）2月20日現在 人身事故68件（－56） 死者2人（＋1）

シルバーカルチャー教室

■旬の魚をさばく 第4㊤13時30分～15時30分。定員18人。参加費1回1800円。包丁、キッチンペーパー、三角巾、布巾、エプロン、保存容器等持参

■写真教室体験会 3/22金・29金11時～13時。全2回。定員20人。参加費1200円。カメラ、取扱説明書持参

いずれも会場は草加市文化会館。囲シルバー人材センターへ。☎928-9211 FAX928-9209

が い こ く せ き し み ん
外国籍市民のための
しょう がっ こう にゅう がく じゅん び ざ
小学校入学準備講座



に ち ょ う じ ぶ ん か い じ ょ う ち ゅ う お う
3/10㊤13時30分～。会場は中央
こ う じん か ん が っ こ う ひ つ よ う も の せ つ め い
公民館。学校に必要な物の説明、
し ょ り い き に ゅ う て つ だ お こ な
書類記入の手伝いなどを行います。
しょう が っ こ う せ つ め い か い い ひ と し
小学校の説明会に行った人は、資
り ょ う も
料を持ってきてください。
と あ こ く さい ぞう だ ん
問い合わせは国際相談コーナー
し ゅ け じ つ げ つ よ う す い よ う き ん よ う
(税を除く月・水・金)
で ん わ
☎922-2970 FAX927-4955

オレンジカフェ（認知症カフェ）

認知症の不安や心配を抱えている人やその家族などが誰でも気軽に交流し、介護負担の軽減や認知症理解を深める憩いの場。定員のあるものは当日先着順。テーマの内容は憩いの時間の一部で短時間の講演です。圃長寿支援課☎922-1281 FAX922-3279

■ホッと！さわやか 3/9㊤13時30分～15時30分。テーマ「セカンドオピニオンとは」。定員20人。参加費100円

■草加キングス・ガーデン 3/9㊤14時～16時。テーマ「生き生きした老後の過ごし方」。参加費100円

■デイサービスセンター草加 3/9㊤14時～16時。認知症予防のための料理体験。参加費100円

■埼玉草加病院 3/16㊤14時～16時。テーマ「認知症の人の高齢者施設の選び方」。定員100人。参加費200円

■ボンセジュール草加 3/23㊤13時30分～15時30分。認定看護師による慢性的心不全の講話。定員40人。参加費100円。室内靴・ビニール袋持参

せざきふれあい春のフェスタ

3/10㊤10時～16時。会場は瀬崎コミセン・瀬崎山王公園。舞台発表・展示・模擬店ほか。圃瀬崎まちづくり市民会議☎FAX924-5300

パパ・ママ応援ショップ優待カードの更新を

18歳までの子ども、または妊娠中の人がいる家庭対象の「パパ・ママ応援ショップ優待カード」を更新。新しいカードは、3/11㊤から子育て支援課、市民課、子育て支援センター、保健センター、サービスセンター、児童館等で配布します。圃子育て支援課☎922-3492 FAX922-3274



県アプリ「まいたま」(QRコード)内「パパ・ママ応援ショップサブアプリ」でも同様の優待利用ができますよ!



平和パネル展「東京大空襲」

3/13㊤～17㊤。会場は草加市文化会館。戦争の悲惨さ、平和の尊さを次世代に伝えます。平和ネットワーク草加との共催。折り鶴オブジェ「平和への羽ばたき」も展示します。圃人権共生課☎922-0825 FAX927-4955

音楽の森ミニコンサート
「女声合唱コンサート」

3/9㊤12時15分～。会場は草加市文化会館。出演はコーロ・セフィロ1997。「オリビアを聴きながら」などの耳馴染みのある歌謡曲を中心に演奏。圃草加市文化会館☎931-9325 FAX936-4690

バウンドテニス講習会

4/7㊤9時30分～11時30分。会場は市民体育館。デモンストレーション見学と実技のアドバイス。新小学4年生以上対象。定員40人。参加費500円。室内靴、あればラケット持参。圃3/29㊤までに市民体育館へ。☎FAX936-6239

ヘルシーランチをつくろう

4/12金10時～13時。会場は保健センター。野菜たっぷりカラフルサンドイッチ、春野菜のスープ煮ほか。定員25人。材料費500円。エプロン、三角巾、布巾2枚持参。圃3/6㊤から保健センターへ。☎922-0200 FAX922-1516



みんなの健康

問保健センター

〒340-0016 中央1-5-22

☎922-0200 FAX922-1516

※会場の記載がないものは保健センター
※費用の掲載のないものは無料
※成人保健の年齢は平成31年3/31現在

名称(会場)		実施日	時間	内容と費用	対象と定員	申し込み・持ち物など
母子保健	こんにちは赤ちゃん訪問	3月下旬～4月中旬		「こんにちは赤ちゃん訪問員」が直接家庭を訪問(事前に連絡はしません)。予防接種(B型肝炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、BCG、四種混合、麻しん・風しん混合、水痘、日本脳炎)予防票、乳児(4・10か月児)診査票を配布。	平成31年2月生まれ	助産師等による家庭訪問を受けた人には訪問せず診票・診査票等を送付。転入等で届かない人は連絡を
	1歳7か月児健康診査	4/9㊤	13時～ (受付:13時～13時45分)	身体測定、内科・歯科健診ほか	平成29年9/1～15生まれ	対象者に3月末に診査票を送付 診査票がなくても2歳になる前日までは母子健康手帳とバスタオルを持参すれば受診可
		4/16㊤			平成29年9/16～30生まれ	
	3歳3か月児健康診査	3/12㊤			平成27年12/1～15生まれ	対象者に2月末に診査票等を送付済み。 届かない人は連絡を
		3/26㊤			平成27年12/16～31生まれ	
	マタニティクラス 両親学級	4/14㊤・17㊤	9時15分～12時15分	沐浴実習、妊産婦の栄養、分娩の経過ほか	平成31年6～8月出産予定の初妊婦と夫 定員30組	【要申込】電話または市ホームページで申し込み 母子健康手帳、タオル持参
	マタニティサロン	4/19㊤	13時～15時30分	歯科講話・妊娠期おすすめメニューの試食・仲間づくり 骨密度測定 (希望者のみ:100円)	妊婦と夫 定員30人	【要申込】電話または市ホームページで申し込み 母子健康手帳持参
	乳幼児相談	4/15㊤	9時30分～12時	保健師・栄養士による 育児栄養相談 絵本の読み聞かせ	乳幼児と保護者 定員30組	【要電話申込】 母子健康手帳、おむつ持参
成人保健	離乳食講習	初期	3/27㊤	13時15分～15時15分	5～6か月児 定員30組	【要電話申込】 母子健康手帳、おむつ持参 初期講習参加者はおんぶひもかだっこひも持参 保育はありません
		中期		10時～12時	7～8か月児 定員25組	
		後期	3/25㊤	10時～11時30分	9～11か月児 定員20組	
	マッサージ	3/20㊤	13時～14時	草加はり灸マッサージ師会によるマッサージ	肢体不自由の身体障害者手帳を持つ人 定員10人	【要申込】 バスタオル・タオル持参
成人保健	地域健康相談	㊤・㊤…原町コミセン、 ㊤・㊤…稲荷コミセン、 ㊤・㊤…氷川コミセン、 ㊤・㊤…瀬崎・八幡・柳島コミセン いずれも祝日・休館日を除く	9時～12時	看護師による成人・高齢者の健康 や介護予防の相談・血圧・体脂肪測定	健康について気になる成人	当日、直接会場へ
	栄養相談(保健センターまたはコミセン)	㊤～㊤(申し込み時に調整)		栄養士による食生活の相談	食生活を改善したい人	【要申込】 持っている人は健診結果持参

ホームページからの申し込みが一部可能に!

県電子申請・届出サービスの導入により、市ホームページから「マタニティクラス両親学級」と「マタニティサロン」の申し込みがインターネットでできるようになりました。時間を気にせず申し込みができますので、ぜひご活用ください。

利用方法

市ホームページで「マタニティクラス」または「マタニティサロン」を検索。
↓
各ページ内の「申込方法」から県電子申請・届出サービスにつながります。必要事項を入力し申し込んでください。



★ 3月の「なくそう暴力」標語 見かけたら 勇気の一步 ふみだそう

国名勝指定5周年記念企画展

『おくのほそ道』から草加松原へ

3/16^土～4/10^水

会場 歴史民俗資料館



『おくのほそ道』や草加松原に関する資料を展示するほか、以下の日程で講座・展示解説を行います。

- 講座「草加松原の歴史とこれからの保存活用」 3/20^水14時～16時。定員60人
- 展示解説 3/24^日、4/7^日14時～15時。定員各30人（当日先着順）
- 講座は3/6^水から同館へ。☎922-0402 FAX922-1117

獨協大学オープンカレッジ
春期・通年講座の受講生を募集

下表の講座など98講座を5月から開講。会場はいずれも獨協大学。詳しくは生涯学習課・公民館・中央図書館等で配布する案内を確認するか、大学へ資料の請求を。■各講座開講日の3日前までに獨協大学エクステンションセンターへ。☎946-1678 FAX946-1935

講座名	回数	受講料
フランス音楽	全4回	8800円
人種差別とアメリカ	全5回	1万1000円
ギリシア語に見る歴史と文化	全6回	1万3200円
武者の世の探訪	全10回	2万2000円
衛星で見る地球の姿	全6回	1万3200円
ポパーとハイエクの社会思想	全6回	1万3200円
デジタル画像の編集技法	全8回	1万7600円
カント「永遠平和のために」精読	全10回	2万2000円
ボイストレーニング入門	全4回	8800円
英文ライティング	全9回	1万9800円
川柳を楽しむ	全8回	1万7600円

消費生活講座
食材の保存法とおすすめレシピ

3/24^日10時30分～。会場は草加市文化会館。野菜などの保存方法やおいしく食べるためのレシピ、賞味期限まで使うことなく余ってしまった防災食を使用した料理方法、食品ロスを減らす工夫を学びます。定員30人。参加費200円。エプロン・三角巾持参。エコ生活ガイド草加と共催。■囲くらし安全課へ。☎941-6111 FAX941-6157

普通救命講習会I

4/6^土9時～12時。会場は草加消防署。成人に必要な心肺蘇生法・AED・異物除去法ほか。市内または八潮市在住・在勤の中学生以上対象。定員30人。応募多数の場合は抽選。■囲3/28^水までに草加消防署へ。☎924-2114 FAX924-0965

血管年齢測定 あなたの血管は何歳？

各コミセンでの地域健康相談で実施。指先を機械に当てるだけで簡単に血管年齢を測定できます。

■原町コミセン 3月の^月・^金9時～12時
■八幡コミセン 3月の^水・^金（20^水を除く）9時～12時。■保健センター☎922-0200 FAX922-1516



市民体育祭 テニス選手権大会

■ダブルスは4/7^日、シングルスは4/14^日。会場はそうか公園テニスコート。参加費はダブルス2500円（ペア）、シングルス1500円。■囲3/12^水までに草加市テニス協会ホームページから申込用紙を入手し同協会へ。■囲草加市体育協会☎928-6361 FAX922-1513

草加の地場産業 レザークラフト体験

3/23^土10時～16時。会場は伝統産業展示室「ぱりっせ」。革の動物アクセサリーやネームプレートづくりなどのレザークラフト体験を行います。1回500円。■囲ぱりっせ☎ FAX931-1970

高年者向け

ふれあいの里 のんびりヨガ

4/5～5/31の^金（5/3^祝を除く）10時～11時30分。全8回。会場はふれあいの里。ストレッチを中心にしたヨガ。60歳以上で軽運動ができる人対象。定員20人。ヨガマットまたはバスタオル持参。■囲3/8^金10時から電話でふれあいの里へ。☎920-6222 FAX920-6251



いつまでも元気に動きたい人へ
高年者ストレッチ体操教室

4/18～6/27の^水13時～15時。全10回。会場は保健センター。ストレッチ体操を中心に楽しみながら筋力アップ。65歳以上対象。定員30人。運動靴持参。■囲3/6^水から保健センターへ。☎922-0200 FAX922-1516

行ってみよう
となりまち

八潮市

■第14回川の駅・中川やしお花桃まつり 3/23^土・24^日9時30分～15時30分
会場は中川やしおフラワーパーク
■囲（一社）八潮市観光協会☎951-0323

松伏町

■ミニまつぶし2019 3/23^土10時～16時、24^日10時～15時
会場はB&G海洋センター
■参加費1日券200円、2日間券300円（5歳以下は100円）。■囲松伏町文化のまちづくり実行委員会☎991-1873

吉川市

■さくらまつり ライトアップ…3/25^日～4/8^日18時～21時（変更あり）、
店舗・ステージ・写真撮影会…3/31^日11時～16時
会場は関公園、第2ポケットパーク
■囲商工課☎982-9697

越谷市

■出羽チューリップコミュニティフェスタ2019 3/31^日9時45分～14時
会場は出羽公園
■囲出羽地区コミュニティ推進協議会☎940-7521

三郷市

■三郷春まつり2019 4/13^土10時～17時（荒天中止）
会場はにおどり公園
■囲まちづくり事業課☎930-7746

スポーツ
しよう!

スポーツ教室

障がい者
スポーツ教室
参加者募集

■囲①は前日までに市民体育館へ。☎ FAX936-6239 ②は前日までに記念体育館へ。☎922-1151 FAX922-1513 ①②以外は、3/15^金（消印有効）までに草加市体育協会のホームページまたははがきに教室名・住所・氏名（ふりがな）・生年月日・電話番号を記入し、〒340-0022瀬崎6-31-1草加市体育協会へ。はがきの場合は、別途手数料300円。応募多数の場合は抽選。☎928-6361 FAX922-1513

■スポーツ教室

教室名(コース名)	実施日(除外日)	曜日	時間	回数	対象	定員	参加費	会場
初中級硬式テニス(月曜A)	4/15~6/24 (4/29、5/6、6/8)	月	9時~11時	8	18歳以上	各20人	各6000円	そうか公園
初中級硬式テニス(月曜B)			11時~13時					
初中級硬式テニス(水曜A)	4/17~6/19(5/1、6/5)	水	9時~11時					
初中級硬式テニス(水曜B)			11時~13時					
シニアテニス	4/19~6/21(5/3、6/14)	金	10時~12時	8	55歳以上	20人	6000円	
小学生のための陸上	4/13~5/18(5/4・11)	土	9時30分~10時30分	4	小学1・2年生	各30人	各1000円	
	4/13~5/18(5/4・11)		10時45分~11時45分		小学3~6年生			
朝活ロングスイム	4/20~9/21	土	7時15分~8時30分	10	18歳以上	40人	2500円	市民温水プール
フォークダンス教室	4/19~6/7(5/3)	金	11時~13時	7	18歳以上	20人	2100円	市民体育館
親子トランポリン	4/18~5/16(5/2)	水	10時~11時	4	平成27年4/2~ 同29年4/1 生まれの子と親	30組	2000円	記念体育館

■障がい者スポーツ教室

教室名（コース名）	実施日	曜日	時間	回数	対象	定員	参加費（1回）	会場
① ボッチャ体験会	4/11～平成32年3月	第2 ^水	19時～21時	12	障がいがある小学生以上と支援者	30人	100円	市民体育館
② 車いすバスケ定期練習会	4/13～平成32年3月	④または⑤の月1回	9時～12時	12	障がいがある小学生以上と支援者	40人	200円	記念体育館
障がい者野外活動	4/28	⑥	9時30分～13時	1	障がいがある小学生以上と支援者	30人	500円	そうか公園
障がい者水泳定期練習会（水慣れ）	4/21～平成32年3月	第3 ^日	12時30分～13時30分	各11	知的障がいがあり自立活動ができる小学生以上	15人	各500円	市民温水プール
障がい者水泳定期練習会（水慣れペア）					知的障がいがあり自立活動が困難な小学生以上と支援者	5組		
障がい者水泳定期練習会（25m完泳）					知的障がいがあり自立活動・指導者と意思疎通ができる小学生以上	25人		

休日当番医

日曜・祝日等の救急患者や負傷者の診療を行います(一次救急)。
来院前に必ず電話で確認を(保険証持参)。
※市立病院(☎946-2200)では一次救急での診療が困難な場合
や入院治療が必要な患者を受け入れます(二次救急)。



休日当番医
QRコード

■診療時間 内科・外科…9時～12時・14時～17時(変更の場合あり)

月 日	診療科	当番医名	住 所	電話番号
3/10(日)	内科	石関医院	吉町3-2-51	☎922-2943
	外科	メディクス草加クリニック	氷川町2149-3	☎920-6161
3/17(日)	内科	虎溪医院	青柳6-22-1	☎931-3700
	外科	山崎クリニック	中央2-4-11	☎924-1375

子ども急病夜間クリニック(小児科)
☎954-6401

※夜間に急変した0～15歳を応急診療
します。

■診療時間

⑨～⑤ 19時30分～22時30分

④、⑧、⑨、年末年始

18時30分～22時30分

■場所 草加2-21-1

市立病院心臓・脳血管センター1階

埼玉県救急電話相談

急病への対処・受診の必要性や緊急診療が
できる医療機関を看護師が助言
(365日24時間対応)

☎#7119

※ダイヤル回線・IP電話は

☎048-824-4199

休日当番医の駐車場は混雑します。
満車の際は民間駐車場等をご利用ください。

休日等上水道工事店

日曜・祝日等の漏水・出水不良などの水道トラブルに対応します。受付時間：9時～17時

3/10(日)

(有)やまと水道

氷川町429-4

☎927-8519

17(日)

東京管工機材(株)

住吉1-14-20

☎927-0041

ミニ情報

市民サークルの非営利活動を紹介しています。交渉
は当事者間で。市は関与しません。掲載依頼は発
行日の1か月前までに指定の用紙で(掲載条件あり)

■ミシン洋裁基礎講座 3/6・20の⑥

①9時30分～13時②13時30分～17時

勤労福祉会館で 材料費1000円 洋裁
の基礎を一から学び袋を作りましょう
囲竹花☎090-6657-4005

■第6回水彩画教室ギンノワ展 3/8(金)

～12⑩10時～17時(初日は13時から、
最終日は16時まで) アコスギャラリー
ーで 生徒作品約50点展示 入場無料
囲蒲生☎928-7060

■司法書士による法律相談会 3/8(金)

17時～19時 物産・観光情報センター
で 囲竹村☎920-5415

■スポーツウエルネス吹矢体験 3/9

～30の④13時～15時 八幡コミセンで
全4回 参加費400円 囲山田☎944-
8837

■「グリム童話の世界ー世界で最も有
名な童話集の誕生ー」講演 小林将輝
氏 3/9④13時30分～ 中央図書館で
無料 定員50人 囲読書ボランティ

ア連絡会青柳☎☎929-2502

■勤少空手道教室無料体験会 3/9・

23の④17時～19時 勤労青少年ホーム
で 軽装水分タオル持参 男女年齢問
わず 基礎体力づくり健全な青少年の
育成 囲柳田☎080-5419-2027

■ふれあいダンスパーティー 3/10(日)

13時30分～16時30分 中央公民館で
参加費500円 囲佐藤☎090-8036-8059

■アヅミ族は古代に日本海から東国へ
と広い流通網を構築したー肅慎・新潟
・長野・愛知・三重・滋賀の金属工芸
ー 3/11(日)13時30分～16時30分 草加
市文化会館で 囲小嶋☎090-1261-7366

■スポーツウエルネス吹矢体験会 3/

11(日)・24(日)・31(日)13時～15時 3/13(水)
11時～13時 3/18(日)・21(水)・26(水)9時

～11時 中央公民館で 初回無料2回
目以降300円 囲田岡☎090-4335-7987

■卓球体験 3/12(水)15時～ 3/15(金)11

時～ 市民体育館で 囲松が根クラブ
須藤☎922-4789

■子供のバレエ無料体験 3/13(水)17時

～18時 中央公民館で 3/18(日)17時～
18時 新田西文化センターで 年少～
小学生対象 定員20人 囲金丸☎080-
6890-9377

■子育てセミナー「イヤイヤ期の過ご
し方」 3/14(水)10時～11時30分 草加
市文化会館第2会議室で 参加費200円

託児は前日までに連絡(無料) 囲
家庭倫理の会石野☎090-9203-4244

■本格キムチと韓国家庭料理作り

3/14(水)10時～13時 新田西文化センタ
ーで 定員12人 参加費1600円 男の
料理の方歓迎 囲国本☎048-754-1009

■食べて応援！東北復興支援 3/14(水)

10時30分～15時 物産・観光情報セン
ターで 被災地で生産された品々で復
興を支援しています 囲池島☎090-14
08-6431

■スポーツウエルネス吹矢体験会

3/15(金)・22(金)9時30分～11時 瀬崎コ
ミセン集会室で 初心者歓迎 初回無
料2回目以降300円 囲下田☎080-5477-
3719

■第三回日本画・水墨画展 3/15(金)～

18(日)10時～17時(初日は13時から、最
終日は16時まで) アコスギャラリー
で 囲草加市美術協会日本画会橋本☎
931-3795

■介護者サロン「らくだ」 3/15(金)わ

～くわっく草加で 「こもれび」3/28
④市民活動センターで 各13時～15時
参加費100円 囲介護者支援の会草
加酒井☎090-9245-2067

■スポーツウエルネス吹矢体験会

3/16(土)・23(土)9時～11時 柿木公民館
で 初心者歓迎 用具は不要です 参

加費無料 囲山下☎931-7681

■介護者の集い「オアシス」 3/16(土)

10時～12時 中央公民館で 4/2(水)13
時30分～15時30分 氷川平成塾で 個
別相談受けします 囲山田☎928-53
32

■遺言書の書き方と終活を学ぼう 3/

16(土)10時～12時 草加市文化会館で
一般対象 定員15人 参加費無料 囲
遺言相続後見ネット☎946-5152

■合気道無料体験会 3/16(土)15時～16

時 小学生、16時～17時 中学生以上
対象 草加中体育館柔道場で 駐車場
有 囲合気研究所佐久間☎050-7114-07
09

■スポーツウエルネス吹矢体験 3/17

～31の④13時～15時 川柳文化センタ
ーで 初心者・ジュニア(小4以上)
歓迎 参加費無料 囲植木☎090-2253-
8475

■映画で中国文化を楽しむ「花の生涯

～梅蘭芳」鑑賞 3/17(日)13時30分～16
時 中央公民館で 参加費300円 茶
菓子付き 上映後茶話会あり 囲サー
クル中国大好き武藤☎090-3574-1031

■第12回草加松原展 3/19(水)～24(日)9

時～19時 草加市文化会館フリースペ
ースで 写真・絵画・書・押し花・人
形・工芸ほか 囲染野☎080-4364-1122

■油絵炎展 3/22(金)～26(水)10時～18時

(初日は13時から、最終日は16時ま
で) アコスギャラリー大で 囲並木
☎943-5501

■花栗中吹奏楽部定期演奏会 3/24(日)

10時～ 花栗中体育館で 日ごろの感
謝を込めて奏でます 曲目：アルバマ
ー序曲・Lemon(米津玄師)ほか 囲
花栗中高橋☎941-5833

■初心者合気道体験会 3/26(水)・4/2

(水)13時～15時 中央公民館2階で 参
加費無料 大人対象 運動のできる服
装で当日会場へ 囲合気健文会宇野☎

924-9565

■彩り会第11回油絵展 3/27(水)～30(土)

10時～18時(初日は12時から、最終日
は16時まで) アコスギャラリー大で
囲並木☎943-5501

■スクエアダンス無料体験教室 3/27

(水)19時～20時30分 中央公民館で 室
内靴持参 囲渋谷☎924-6494

■谷塚中学校吹奏楽部第35回定期演奏

会 3/28(水)16時30分開場17時開演 草
加市文化会館で 曲：詩的間奏曲、カ
ントゥス・ソナーレほか 入場無料
囲谷塚中☎925-2421

■第四回エンタメ朗読発表会 3/31(日)

14時～ 草加市文化会館レセプション
ルームで 10歳以上対象 定員60人
入場無料 「赤毛のアン」「たんぽぽ
娘」落語等6編 囲倉林☎931-7952

■障害年金・成年後見無料相談会 4/

7(日)13時30分～16時 市民活動センタ
ーで 相談者制限無 定員10人 囲障
害年金・成年後見サポートチーム新坂
☎080-6528-7364

■「普天間かおり」3.11福島を忘れない

メモリアルコンサート 4/7(日)14時
～ 中央公民館で 定員415人 料金
3000円ペア券5000円、18歳以下・障が
い者1000円 囲今村☎090-2637-7507

■リトミック体験会 4/10(水)10時～10

時30分 谷塚文化センター4階中会議
室で 平成31年4/2現在満1歳以上の幼
児対象 囲戸上☎927-0400

■春季バドミントン大会 4/28(日)9時

～ 記念体育館で 男女別ダブルス戦
参加費一般1500円、高校生800円、
小中学生500円 囲4/11(水)までに〒34
0-0012神明2-2-45矢島☎☎925-4981

■草加市コミュニティ協議会正規職員

募集 高卒以上65歳以下の市民対象
募集は若干名 勤務はコミセン 試験
日3/20(水) 受験案内配布中 囲3/19(水)
までに同協議会☎922-6327

みなさんの健康づくりに 1週間のバランスレシピ

問保健センター ☎922-0200 図922-1516



市内の食品店で購入できる食材を使っています。
ぜひ作ってみてください。

栄養バランスよく、家族みんなでおいしく食
べることができるよう作成しました。

■特長

- 学校・保育園で大人気の給食メニューや食生活改善推進員の皆さんが考案したメニュー。
- 地場産の小松菜を使用したレシピも掲載。
- 1日1600kcal程度、食塩7g程度で栄養バランスを整えられる。
- 主食・主菜・副菜を毎食そろえているので献立を考える手間がない。
- 主食の量の加減で1400～1800kcalに調整できる。

■配布場所 保健センター、公民館、市役所情報コーナー。
市ホームページでも閲覧できます。



環境講演会

「外来生物の最新事情」

問環境課 ☎922-1519 図922-1030

- 日時 3月30日(土)午後2時30分～4時
 - 会場 勤労福祉会館
 - 講師 生物・生態系環境研究センター生態リスク評価・対策研究室長の五箇公一氏
 - 定員 80人
 - 主催 草加環境推進協議会
- 問環境課へ。メール（QRコード）でも可。



外来生物 × 五箇公一



和舟に乗って草加松原を 楽しみませんか

問文化観光課 ☎922-0151 代図922-3406

草加松原を川面から眺めて、新たな草加松原の魅力を発見してみたいはいかがですか。会場は綾瀬川第2ラグーン。定員は各回18人。乗船希望者は直接会場へ。

日にち	受付時間	出発時間
3月24日(日) ※荒天時は中止	午前9時15分～	①午前9時30分 ②午前10時30分
4月3日(水) ※荒天時は 4月4日(木)に延期	午前9時30分～	①午前10時 ②午前11時 ③午後0時 ④午後1時 ⑤午後2時

できごとまちかど 2月

10日、ぱりっせで「バレンタインハートせんべい手焼き体験」が行われました。

せんべいのまち草加ならではの催し。ハートの形のせんべい生地には絵や文字を描き、焼き網の上で何度もひっくり返しながらかき上げ、かわいらしくラッピングをして出来上がり。

思いを込めて焼き上げたおせんべいは、味も見た目もカクベツです！



16日・17日、草加市文化会館で「草加レザーフェスタ2019」が開催され、多くの家族連れなどで大変賑わいました。

子どもたちはお気に入りの型や色から皮製のオリジナルのキーホルダーやコインケースなどを作り、「初めてで難しかったけど楽しかった」など、世界に一つだけの作品に満足気な表情を浮かべていました。

また、会場には上級者向けのキーホルダーなどを作るコーナーもあり、子どもだけでなく大人も童心に返ったように作業に没頭し、作品作りを楽しんでいました。